

広報をつくってみよう!

6月7日(水)～9日(金)、箕島中学校の2年生が3人、職場体験学習の一環として市役所の秘書広報課へ来てくれました。

次の記事は中学生自らが取材を行い、写真を撮影して記事にまとめたものです。



給食の裏側

給食センターでは、学校の給食を作っています。調理場には、大きな釜が6つあり4800人分のおかずを作るそうです。その釜の蒸気でとても蒸し暑くなるそうです。栄養士さんは、栄養のバランスを考えながら献立を作っていて、旬の美味しい物を使ったり、みんなの喜びそうな物もメニューに取り入れていきたいと話していました。



図書館引っ越し作業中

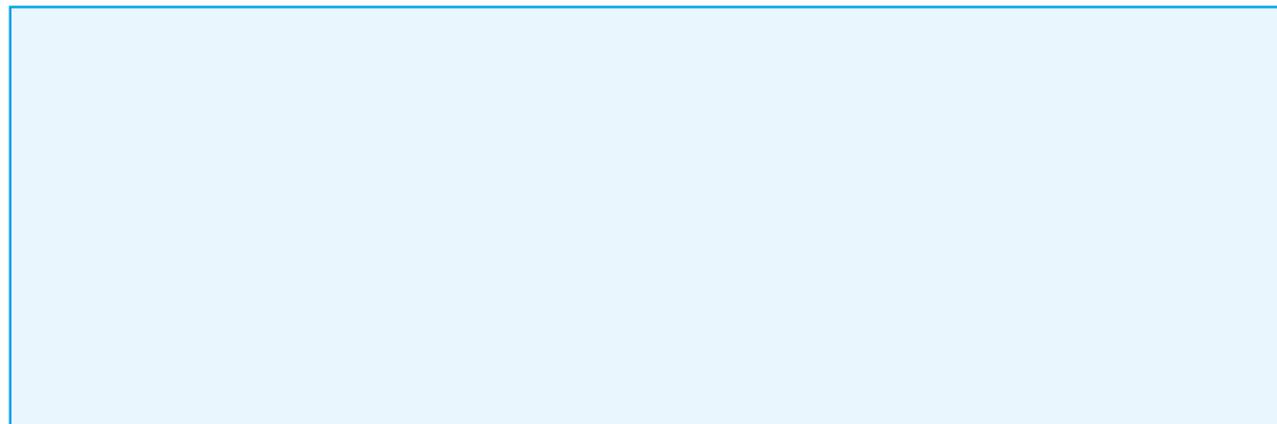
7月29日(土)の新図書館オープンに向けて、市図書館は引っ越しの準備をしています。

引っ越しの作業は、本を分類して分けるのが大変で、約8万冊の本を一冊一冊箱に詰めています。

新図書館では、本やDVDを増やして、開架スペースも約3倍広くなるそうです。館長さんは、より気軽に来てほしいと話していました。



広告



新図書館、いよいよオープン★

7月29日(土) 11時～



皆様の来館をお待ちしております。

開館時間 平日(火曜日を除く) 9時30分～19時
土・日曜日・祝日 9時30分～17時
貸出冊数 お一人につき2週間・10冊まで
※図書は10冊まで、雑誌(新刊除く)及びAV資料(CD・DVD)は合計5点まで
※貸出しカードはこれまでのものを引き続き使用していただけます。

☆☆☆ 新図書館の注目ポイント ☆☆☆

- AVブース…図書館で所蔵しているCD・DVDを視聴していただけます。
- 豊富な雑誌…幅広いジャンルから120種類以上の雑誌をご用意しております。

ご不明な点がございましたら図書館職員にお声がけください。

連載企画「その3」 念仏行者 徳本さん

ありだと徳本の縁(1)
有田東大橋南詰の交差点のあたりから北側の山を見ると、みかん畑が広がりながらも山頂部は岩肌が露出しています。山の名は、岩室山(いわむろやま)とい、中世には畠山氏の山城があったと言われています。今は、史跡として有名な山城ですが、徳本さんが生きていた江戸時代では、「魔所」と呼ばれ、人々が近寄らない地でした。
あるとき徳本さんが須谷村(宮原町)を歩いていると、農夫の栄助が、徳本さんの前でひざまづき、「今日は、私の母の命日です。よろしければ、今夜は、私の家でお休みください」と言いました。徳本さんは、栄助の願いを聞き入れ、泊まることにしました。徳本さんと栄助は、その日をきっかけに良好な関係になり、栄助は徳本さんのため、草庵を作ることにしました。草庵とは、人里離れて修行をする僧が住む簡素な建物のことです。その草庵は、徳本さんの希望もあって「魔所」と呼ばれていた岩室山の中腹に位置する「すべり岩」に結ばれました。
なぜ、徳本さんは、「魔所」と呼ばれていた山で修行を積もうと考えたのでしょうか。



往生寺徳本上人縁起絵巻(部分)

広告

